

平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号： 3-4

局・課名： 教育委員会 教務課

事業名	ユニバーサルデザインスクール事業	事業費(千円)		平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額	
						1,999	3,358
<p>【目的】 小中学校の通常の学級において、発達障害をはじめとする配慮を要する児童生徒が増加すると共に、教育的ニーズが多様化している。この課題に対応するための、教員の子ども理解力や授業力等の向上に向け「わかる授業・ひろがる支援・誰もが過ごしやすい」学校づくりに取り組む。</p> <p>【内容】 ○教員や指導主事等を対象に授業ユニバーサルデザイン化推進の研修を行う。 ○15学校に専門家を4回ずつ派遣し、発達障害理解の研究を行う。 ○2校に専門家を10回ずつ派遣し、授業ユニバーサルデザイン化のモデルを構築し、全市に発信する。 ○個に応じた指導の一層の充実を図るため、学校園に、発達障害児等の専門家を派遣し、指導助言を行う。</p> <p>【今年度要求のポイント】 ○すべての教員が発達障害等の特性を理解し、ユニバーサルデザイン化を意識した授業づくりを行うことができるように、全市的に、また、各学校で、発達障害理解・授業のユニバーサルデザイン化の研修に取り組む。 ○発達障害理解研究に取り組む学校の体制構築を推進するとともに、個々の児童生徒へのアセスメントや指導助言が充実できるようにする。</p>	債務負担行為	期間		要求額(千円)			
		H ~ H					
	主な要求内容		(単位:千円)				
	項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等			
	授業UD化推進研修	86	367	講師謝礼金、会場費等			
	発達障害理解研究	850	1,320	専門家謝礼金、消耗品費			
	授業UD化モデル研究(発達障害児への特別支援教育モデル構築)	1,740	1,180	専門家謝礼金、サポーター謝礼金、消耗品費等			
	発達障害児等専門家派遣	682	1,268	医師報酬費、専門家謝礼金、検査機器費、保護者向けリーフレット			
	合計	3,358	4,135				
	スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～26年度)】 教員の専門性の向上		【27年度】 教員の専門性の向上		【今後予定(28年度～)】 教員の専門性の向上、特別支援教育コーディネーターを核とした学校づくり			
その他 特記事項							
みんなの審査会対象外 関連事業： 特別支援教育環境整備事業 特別支援教育推進事業							